

岩崎書店
盛口満／絵・文

K481 『くらべた・しらべた
野山のいろいろな図鑑』



動物は、かならずうんこをし
ます。虫を食べるヤモリのうんこに
は、虫のかけらがまぎっています。
草や木の葉を食べるウサギは、長い
ちようを使つてゆっくりと消化し
て、うんこを出します。
この本では、うんこから分かる動
物の体の仕組みや、くらしをしよ
うかいしています。

ジンは、旅する音楽家です。ある
夜、宿のえんがわで歌っていると、
一人の女の子が歌を聞きに来ま
した。ジンが「いっしょにえんそう
してみようか」と言うと、女の子は
きれいな音になる〈カンカン石〉を
持ってきます。けれども、いつの間
にか女の子は石をのこして、ジン
のカバンといっしょに消えてしま
いました。

あかね書房
酒井以／作 すのきしげのり／絵

K913 『子ぎつねと音のなる石』



E 『みんなのいえ』

たしろちさと／著
文溪堂



ひとりの旅人が、だれも住んでいな
い家にやってきました。部屋のてんじ
ょうは今にもくずれ落ちそうで、あち
こちにクモのすがはっています。旅人
は、クモのすをはらい、てんじょうを
直し、この家でくらし始めました。す
ると、べつの旅人たちがやってきて、
どんどんすてきな家にかえていきま
す。

K933

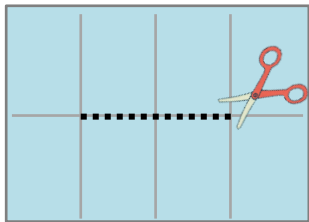
『図書館のぬいぐるみかします 1』

わたしのいるところ』

シンシア・ロード／作
ステファニー・グラエギン／絵
田中奈津子／訳 ポプラ社



アイビーは、図書館でかりることが
できる〈ブック・フレンド〉のお人形
です。でも、アイビーはだれにもかり
られたくはありません。そこへ女の
子がやってきて、アイビーを家につ
れて帰りました。女の子は、アイビー
のために木のえだで家を作ってくれ
ました。



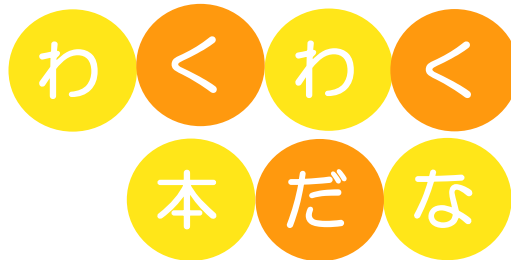
紙を8つにおいて、半分にひろげて
ね。てん線のところに、ハサミで、き
りこみをいれて、くみたてれば、本の
かたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

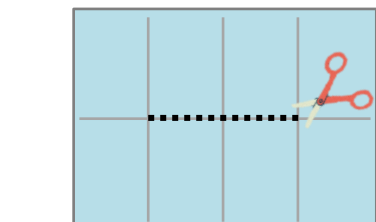
電話 076-461-3200

＜ホームページもみてね！＞



2024年
3月号





紙を8つにおいて、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

＜ホームページもみてね！＞



岩崎書店

片柳伊佐ノ訳

キヤスリーン・アルコット／絵

ジョイス・グラント／著

『メテアリアリテラシーはじめよう』

K070 『それって本当？』



2024年
3月号

4 5 6 年

ミアは、罪人の村に住む十さいの女の子です。村はがけに囲まれた深い谷にあり、今の王族に破れた残党たちが暮らしています。村人たちが外へ出るためには、十さいの春にく東の洞穴の壺くに呼ばれなければなりません。村の子どもたちが、自分は壺に呼ばれるだろうかと胸をおどらせる中で、ミアだけは「自分は呼ばれはしない」と思っています。ミアは、自分に自信がなかったのです。

それなのに、春のある日、壺がミアを呼んでいるという知らせが届きます。ミアは心臓をドキドキさせながら、東の洞穴に向かいました。



K949 『パパがしげみになった日』

ヨーケ・ファン・レーウエン／作

野坂悦子／訳 岡本よしろう／絵

ほるぷ出版

講談社

柏葉幸子／作 佐竹美保／絵

『弓の魔女の呪い』

K913 『壺が呼んだ娘 1』



戦争が始まるまで、トダはパパと二人で暮らしていました。パパが戦争に行き、トダは、となりの国に住んでいるママの家へにげることになりました。けれども、トダはママのことをあまり知りません。ときどき電話で話したことがあるだけです。トダは、ママの住所が書いてあるノートと写真を持って、バスに乗りました。